

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 日本文学・日本語学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験
試験科目 /Exam Subject	専門科目
実施日（試験日） /Exam Date	2024 年 9 月 7 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question (試験問題自体を公開しない場合はその理由) (Reasons for not publishing exam questions)	
<p>■採点時の観点</p> <p>今次の当該試験科目は計三題を出題した。学士課程修了レベルの学力を有し、日本文学の歴史および日本文学の研究史に関する基本的な知識を修得しているか、自身の研究を学術的背景のなかに適切に位置づけることができているかを問う目的であった。以下、設問ごとに、採点時の観点を記す。</p> <p>1. 設問一</p> <p>(1) 入学後に自身が取り組む研究課題の研究史上の意義を十分に理解し、明確な問題意識を抱いているか。</p> <p>(2) 具体的で妥当な研究計画を示し得ているか。</p> <p>(3) 適切な専門用語を用いて、論理的に説明できているか。</p> <p>2. 設問二</p> <p>(1) 日本文学に関する特に重要と思われる研究的事項を理解できているか。</p> <p>(2) 適切な具体例を示しながら、論理的に説明できているか。</p> <p>(3) 専門分野への造詣に基づく正確で適切な文章表現であるか。</p> <p>3. 設問三</p> <p>(1) 日本文学に関する広範で基本的な知識を有しているか。</p> <p>(2) 自身の専門分野はもとより、それ以外の研究分野にも学術的な興味をもち、一定以上の基礎知識を有しているか。</p> <p>(3) 専門用語や専門分野の重要事項を、わかりやすく正確な文章で説明できているか。</p> <p>■出題意図</p> <p>本学文学研究科のアドミッション・ポリシーを踏まえ、以下の三つの観点をはかる意図で出題した。</p> <p>(1) 社会で活躍するために必要となる批判的・論理的思考力修得の基礎的な学力を備えているか。</p>	

- (2) 現代の多様な問題に対処できる知識・技能・経験を積もうとする積極的な意志を有しているか。
- (3) 日本文学の専門的な知識を生かし、自身の研究成果を、社会に向けて、積極的に発信できる能力を有するか。

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 日本文学・日本語学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（英語）
実施日（試験日） /Exam Date	2024 年 9 月 7 日

解答又は解答例及び出題意図
 Answer or example of answer
 Intent of the question
 （試験問題自体を公開しない場合はその理由）
 (Reasons for not publishing exam questions)

■採点時の観点

当該試験科目では、以下の三つの評価ポイントに留意し、採点をおこなった。

- (1) 英語の文意を正確に理解したうえで翻訳できているか。
- (2) 文脈を把握し適切な語彙を用いて和訳を作成できているか。
- (3) 基本的な専門用語を適切に用いた文章表現であるか。

■出題意図

博士課程後期課程への進学、および将来的に高度な専門性を備えた研究者となることを見据え、日本文学に関する最新の研究手法や知識を修得するために必要な語学力をはかる意図で出題した。下記の観点も踏まえている。

- (1) 深い教養と豊かな想像力を培う意志があるか。
- (2) 人文学に関する学士課程修了レベルの知識を有しているか。
- (3) 人文学の諸問題の解明のための、広い視野と明確な問題意識を抱いているか。
- (4) 学術研究や社会の諸分野で活躍するために不可欠となる、批判的・論理的思考力や語学力、プレゼンテーション能力の修得を積極的にめざしているか。
- (5) 各専門分野における最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、研究者となるための基本的力量の修得を積極的にめざしているか。

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 日本文学・日本語学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験
試験科目 /Exam Subject	専門科目
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question (試験問題自体を公開しない場合はその理由) (Reasons for not publishing exam questions)	
<p>■採点時の観点</p> <p>当該試験科目は計三題を出題した。学士課程修了レベルの学力を有し、日本文学の歴史および日本文学の研究史に関する基本的な知識を修得しているか、自身の研究を学術的背景のなかに適切に位置づけることができているかを問う目的であった。以下、設問ごとに、採点時の観点を記す。</p> <p>1. 設問一</p> <p>(1) 入学後に自身が取り組む研究課題の研究史上の意義を十分に理解し、明確な問題意識を抱いているか。</p> <p>(2) 具体的で妥当な研究計画を示し得ているか。</p> <p>(3) 適切な専門用語を用いて、論理的に説明できているか。</p> <p>2. 設問二</p> <p>(1) 日本文学に関する特に重要と思われる研究的事項を理解できているか。</p> <p>(2) 適切な具体例を示しながら、論理的に説明できているか。</p> <p>(3) 専門分野への造詣に基づく正確で適切な文章表現であるか。</p> <p>3. 設問三</p> <p>(1) 日本文学に関する広範で基本的な知識を有しているか。</p> <p>(2) 自身の専門分野はもとより、それ以外の研究分野にも学術的な興味をもち、一定以上の基礎知識を有しているか。</p> <p>(3) 専門用語や専門分野の重要事項を、わかりやすく正確な文章で説明できているか。</p> <p>■出題意図</p> <p>本学文学研究科のアドミッション・ポリシーを踏まえ、以下の三つの観点をはかる意図で出題した。</p> <p>(1) 社会で活躍するために必要となる批判的・論理的思考力修得の基礎的な学力を備えているか。</p>	

- (2) 現代の多様な問題に対処できる知識・技能・経験を積もうとする積極的な意志を有しているか。
- (3) 日本文学の専門的な知識を生かし、自身の研究成果を、社会に向けて、積極的に発信できる能力を有するか。

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 後期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 日本文学・日本語学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（英語）
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
<p>■採点時の観点</p> <p>当該試験科目では、以下の三つの評価ポイントに留意し、採点をおこなった。</p> <p>(1) 英語の文意を正確に理解したうえで翻訳できているか。</p> <p>(2) 文脈を把握し適切な語彙を用いて和訳を作成できているか。</p> <p>(3) 高度に専門的な用語を適切に用いた文章表現であるか。</p> <p>■出題意図</p> <p>本学文学研究科のアドミッション・ポリシーを踏まえ、以下の三つの観点をはかる意図で出題した。</p> <p>(1) 日本文学・日本語学を専門的に研究する上で必要となる基礎的な語学力を備えているか。</p> <p>(2) 学際的研究ならびに社会科学および自然科学の分野との共同研究にも対処できる能力を有するか。</p> <p>(3) 自身の研究成果を、社会に向けて、積極的に発信できる能力を有するか。</p>	